

改正公益通報者保護法の施行に向け、
内部通報制度の実効性がさらに求められています！

事例で学ぶ！ 内部通報対応

～講師による被通報者への模擬ヒアリング実践つき～

「公益通報者保護法の一部を改正する法律」(以下「改正法」)が、6月11日に公布されました。本セミナーの前半では、改正法のポイントと企業と内部通報担当者が留意すべき点などについて解説します。後半では、通報事例をテーマとしたケーススタディあるいは講師によるパワハラ行為者へのヒアリングのロールプレイング等を通じて、実務に即したノウハウを学んでいただきます。数多くの企業危機管理対応を手掛けてきた講師が、その実績を踏まえてノウハウを伝授します。実務対応に力点を置いた講座として、内部通報対応の初心者の方、ベテランの方問わず、さらには、経営陣の方々にも参考にしていただける内容構成になっています。

大阪開催



こんな方におすすめ！

- ・ 経営陣の方
- ・ 通報窓口の体制整備に携わる方
- ・ 通報後の調査にお悩みの方
- ・ 調査後の通報者、被通報者対応にお悩みの方
- ・ 法改正に対して、どのような体制整備が必要か不安な方

プログラム

日時

2025年7月22日(火)

14:00～17:00 ※13:30受付開始

会場

AP大阪淀屋橋

大阪府大阪市中央区北浜3-2-25

京阪淀屋橋ビル 3F H+I ルーム

TEL: 06-6204-0109

<https://www.tc-forum.co.jp/ap-osakayodoyabashi/access/>

受講料

会員: 5,000円/1名 (税抜)

非会員: 10,000円/1名 (税抜)

SPクラブ会員以外の企業・団体様には事前支払いをお願いしております

【キャンセルポリシー】

イベント申込期間中のキャンセルについては、振込手数料を控除した金額の返金振込対応になります。

ただし、イベント申込期間終了後のキャンセルについては、ご返金致しません。

定員: 50名 (1社3名まで)

※参加者が一定数に満たない場合は、中止になることがあります。予めご了承ください。

I. 内部通報制度に関する最近のトピックス

1. 内部通報制度の変遷と目的の変化
2. 改正公益通報者保護法のポイント
3. 内部通報の最近の動向

II. 実効性のある内部通報制度の運用に向けて

1. 事例から学ぶ 内部通報の実務対応
 - (1) ケーススタディ①: 気遣い? マタハラ?
 - (2) ケーススタディ②: 職場のコミュニケーショントラブル
※軽めの事例を2、3
 - (3) ケーススタディ③: ハイパフォーマー幹部によるパワハラ?
※講師が被通報者への模擬ヒアリングを実演。
終了後にポイントを解説します。
2. ヒアリング対応のポイント

III. 通報対応の基本

1. 通報の受付、調査、是正措置など、通報対応の基本ポイントと留意点を解説
2. 内部通報担当者からよくあるQ&A

IV. まとめ

1. ミドルクライシス®を早期に発見することの重要性
2. コンプライアンスの解釈の変化

※内容・時間に変更になる場合があります

お申込み方法

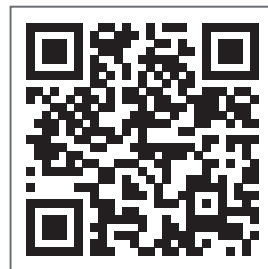
下記URLのフォームからお申込みください。

申込み締切：2025年7月15日（火）

※締切後の受付はできかねますので、お早めにお申込みください

◆セミナー詳細・お申込みはこちら↓

<https://info.sp-network.co.jp/seminar/250722-osaka>



詳細・お申込み

講師紹介

久富 直子 Hisatomi Naoko

執行役員 主席研究員

(総合研究部リスクホットライン運営課担当)

保有資格：産業カウンセラー

大学卒業後、6年間イタリアにて報道関係者や企業・団体対象の通訳・コーディネーターに従事。その後、エス・ピー・ネットワーク入社。クライシスコミュニケーションを主たる専門分野とし、多くの企業不祥事案の実務支援やコンサルティングを手がける。また、2003年、危機管理専門企業では日本初となる、内部通報窓口を受託運営するサービス「リスクホットライン®」を立上げ、長年責任者を務める。大阪支社、福岡支社の勤務を経て、現在、総合研究部の執行役員として、内部通報関連業務を中心にクライアント支援に奔走している。

会場案内図 AP大阪淀屋橋



当社Webコンテンツのご紹介

危機管理専門のオウンドメディア

SPN JOURNAL 危機管理の理論と実践

株式会社エス・ピー・ネットワークは約20年間、社内における不正会計やデータ改ざん、ハラスメント問題、また、コーポレートガバナンスコードの要請などの対策について、理論的かつ実践的な対応支援を数多く行ってまいりました。

『SPN JOURNAL』では、これらの実績をもとに、リスク対策にあたっての内部通報の重要性や最新動向について、日々更新しながら解説しております。是非、QRコードからご覧ください。



ご入力いただきました個人情報は、弊社セミナーに関する目的に利用し、登録後は、弊社からのサービスとして定めた、情報提供やその他ご案内事項等に関する目的にのみ利用いたします。また、本人の同意がある場合または法令に基づく場合を除き、取得した個人情報を第三者に提供することはありません。ただし、弊社は事業運営上、必要に応じて個人情報の取扱いを外部に委託することがあります。外部への委託に際しては、個人情報の管理水準が弊社と同等、またはそれ以上の企業を選定し、適切な管理、監督を行います。お客さまよりご入力いただく個人情報の内容は任意といたしますが、弊社が依頼する情報の提供がない場合、内容が正確でない場合は、セミナーへの参加およびセミナー動画配信サービスの提供、ならびに、弊社の開催する各種セミナー、その他のサービスのご案内、弊社会員サービスのご提供および弊社会員サービスの改善に支障をきたす場合がございますのでご了承ください。弊社では、本人が容易に認識できない方法による個人情報の取得は行っておりません。加えて、弊社では、本人からの求めにより、弊社が保有する個人情報の利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加・削除、利用の停止・消去、第三者への提供の停止、第三者提供記録の開示に応じます。

【個人情報問合せ窓口】

株式会社エス・ピー・ネットワーク 個人情報管理責任者あて

電話番号：03-6891-5559 FAX：03-6891-5576 営業時間：月～金 9:30～17:00（土日祝および年末年始は休業）

お問い合わせ先



株式会社エス・ピー・ネットワーク

大阪支社 コンサルティング課

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜3-1-22

TEL : 06-7709-9762

営業時間：9:00～18:00（土日祝除く）

© 2025 Security Protection Network Co.,Ltd.